

山梨火山

学校体育研究同志会山梨支部ニュース

【2月号】 2007. 2. 19

支部長 橋爪 隆 055-233-5711

事務局長 一瀬栄政 055-272-5766

編集局 植松和浩 0551-36-5030



春の訪れ



春を待つ

2月例会案内

「ねこちゃん体操」研究会

日時：2月25日（日）
10：00～15：00

場所：山梨英和中高等学校

提案者：山内基広先生

山梨に「ねこちゃん体操」がやってくる！！

埼玉支部の山内先生と直接会って、研究できるまたとない機会です。山内先生は、学校体育研究同志会の中でも、器械運動の専門家のひとりでもあり、その他の領域・教科でも優れた実践をしています。また、この1月に発行された「ねこちゃん体操から始まる器械運動のトータル学習プラン」の著者です。山梨支部2月の例会は、この関東ブロック研究集会となります。

体育館で運動のできる服装で参加下さい。多くの方の参加をお待ちしております。

12月例会まとめ

日時 12月8日(金)
提案者 手塚 正彦 峡南高校
場所 中央部市民センター
内容 バレーボールの実践報告
概略

- ① 生徒の生活や学習の実態から、体育の授業をどのように組み立てていくか
- ② 男女差がある中での領域と授業づくり
- ③ 選択ではなく固定化された領域の中で付ける力

☆ 話し合いの中心になったこと

(1) バレーボールの指導をどのように進めていくか。

○ 2:0の練習

- ・ アタック攻撃の練習 オープン, クイック, フェイント
- ・ パス～トス～アタックの流れ
- ・ いろいろなトスを打つ

(2) どんな技術を育てていくか。

- ・ セッターをチームの中で育てる(真上トス, オープントスなど)
- ・ 攻撃のパターンを増やす
- ・ 攻撃をする時のアタッカーの入り方と打ち分け

(3) 生徒同士をつなぐ体育とは。

- ・ 自由勝手な楽しいバレーから、技術が向上していく中で感じ取る楽しさの違いを味あわせる。そのための教師の言葉かけと忍耐の指導。

いろいろな事情を抱えて学校生活を送っている生徒たちにとっての「学び」とは何か。改めて考えさせられた実践報告でした。学ぶ楽しさから逃避せざるをえなかった理由を知れば知るほど、現在の学校教育のひずみのしわ寄せが彼らに重くのしかかっていると憤りを感じました。

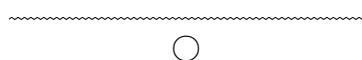
文責 鈴木

12月例会感想

峡南高校の体育の授業が成立していることの感動を覚えました。ほとんどの高校では、体育を選択制にしているのに、種目固定をしていることがすごい。

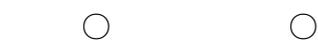
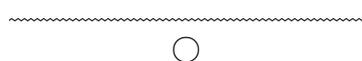
そして、2人、3人の攻撃練習ができて、ゲームをすることができた。

3人攻撃は



三角形が

4人攻撃は



菱形がいいのかな？

Y

今日、中2体育のバレーボール学習の最終回の授業をしてきました。アタックを練習しましたが、ゲームになるとアタックにつながるボールが発生しにくく、生徒も不完全燃焼という感じでした。

今日の例会でも、やっぱりセッターが鍵だなと強く思いました。どうしたらセッターを育成できるのか、まだ自信がありませんが、バレー授業の楽しさがあらためてわかりました。

N

バレーボールの楽しさは何か？

そこをポイントに置いて、内容を組み立てることで全ての練習が何のためにやるのか意味が理解できると改めて感じた。

授業におけるバレーボールはアタックが決まるのがとてもたのしいので、それにつながるように、レシーブ・トスの練習をし、コンビネーションを高めていく、スパイクには、あらゆるバリエーションがあり、それを成功させることが快感で喜びだと思いました。スパイクの練習のアイディアの幅が広がりました。

A

バレーボールについては、普段授業で取り組むことがないので、これまで勉強も余りしてこないで、今日をきっかけに学習したいと思いました。

「学び」にたいする不信感が根強く残っているという言葉に引っかかりました。これは小学校の教員として気にとめながら、これから授業をしていきたいと思えます。

I

提案者より

やはり、実践を持ち寄って、意見交換することは大切ですね。上手くいった時、上手くいかなかった実践など、なおさら、学び取る中味がありそうです。いろんな人にレポーターになってもらって、どんどん研究会をしましょう。

新刊の紹介

みんなが輝く体育シリーズ

すでに発行されている「②小学校低学年 体育の授業」に続き、2冊が相次いで発刊されました。

③小学校中学年 体育の授業

⑦障害児 体育の授業

また、関東ブロック研究集会で提案される山内基弘先生の

ネコちゃん体操からはじまる器械運動のトータルプラン

さらに、「たのスポ」等学校体育研究同志会の書籍を扱っている創文企画から

小学生の陸上運動指導と栄養・スポーツ障害（岡野進編著）

が発刊されました。

* 購入案内

書店で注文してもよいですが、直接、創文企画当ての注文もできます。創文企画のホームページ上の「メールオーダー」から、あるいは電話、ファックスでもよいです。

「創文企画」で検索すると「書籍購入ページ」がすぐに出てきます。

TEL ; 03-3295-4466

FAX ; 03-3295-4453

<編集後記>

関東ブロック研究会の山梨開催は、数年に一度の機会です。今回は特に、埼玉支部、山内先生の提案です。各校へ案内を送りましたので、体育主任に確認して下さい。

また、学校体育研究同志会ホームページをご覧ください。特に、会員の皆さんは、一度はアクセスして欲しいと思います。風林火山への投稿もお寄せ下さい。メールで送って頂くと編集が楽なのでお願いします。

TEL 0551(36)5030 (21時まで)

メール trfmd350@ybb.ne.jp

trfmd350@yahoo.co.jp

(植松和浩)

次号予告

1. 関ブロ報告
2. スノーフェスティバルについて
3. 「たのスポ」を読んで
4. 各種研究会・大会案内
5. その他

